

「第2期函館市活性化総合戦略（令和5年度改訂版）」および「函館市人口ビジョン（令和元年度改訂版）」《概要版》

第1章 本戦略策定にあたっての考え方

1 策定の背景・趣旨

まち・ひと・しごと創生法に基づき平成27(2015)年10月に策定した「函館市活性化総合戦略」の計画期間が令和元年度で満了することに伴い、引き続き、本市の人口減少のスピードを少しでも緩やかにし、人口減少が避けられないなかにあっても市民が幸せを実感しながらいつまでも住み続けたいまちとなるよう総合的かつ計画的に施策を推進するため、令和2(2020)年度から5か年の政策目標や具体的な施策等を示す「第2期函館市活性化総合戦略」を策定しました。

2 期間

令和2(2020)年度から令和6(2024)年度までの5年間

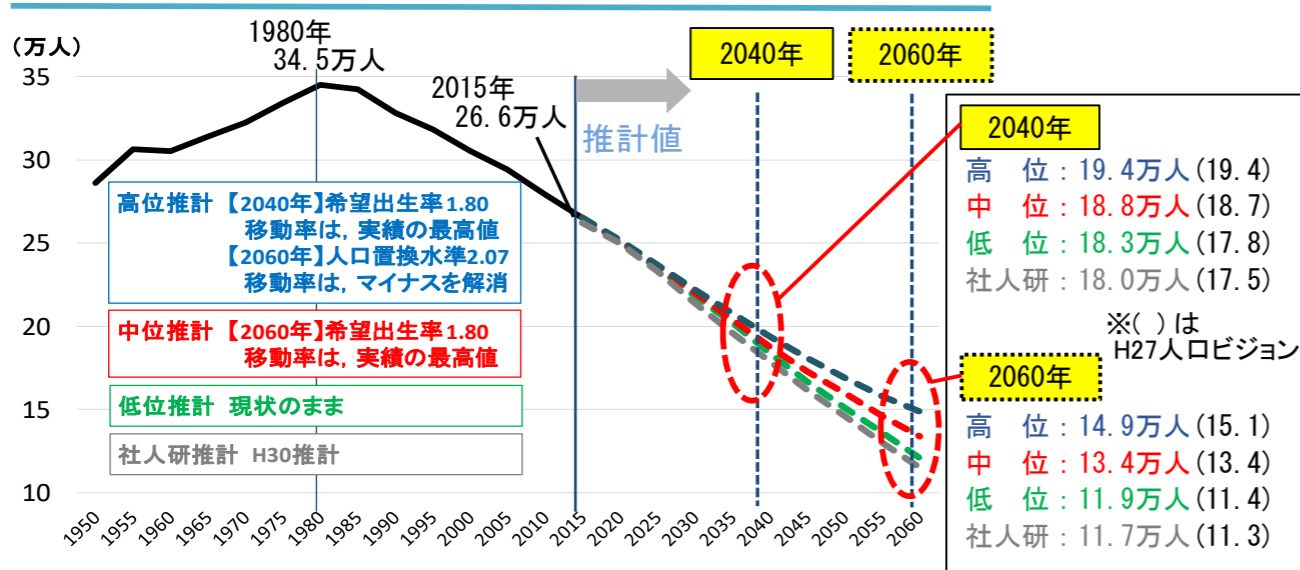
3 第1期総合戦略の状況

第1期では5つの基本目標を掲げ各分野の施策を進めてきました。それら施策の進捗状況を検証するために設定した計34項目のKPI(重要業績評価指標)の中間評価では、おおむね順調に推移し一定の成果があったものと捉えています。一方で、出生数の減少や若い女性の社会減は著しく、人口減少は依然として深刻な状況にあります。

4 函館市人口ビジョン(令和元年度改訂版)

平成27(2015)年に策定した函館市人口ビジョンについて、算定根拠となる数値を最新数値に置き換えるなど時点修正しましたが、中位推計で、2040年は約18万8千人、2060年には約13万4千人になると推計されました。なお、改訂の前で将来人口推計の大きな変動はありません。

総人口の将来展望



5 計画の基本目標

- 1 市民一人ひとりの幸せを大切にします
- 2 函館の経済を支え強化します
- 3 快適で魅力あるまちづくりを進めます

6 数値目標の設定(※P2①参照)

基本目標の達成度を測るため、数値目標を設定しました。

7 評価と検証

施策や事業の効果について、KPI(重要業績評価指標)の達成度をもとに、内部評価および函館市まち・ひと・しごと創生推進会議における外部評価を実施します。評価により改善策を検討し、必要に応じて総合戦略の改訂を行います。

8 「函館市総合計画基本構想実施計画」との関係

第2期総合戦略は、「函館市総合計画基本構想実施計画」として位置付けています。

第2章 施策の方向性

【3つの基本目標と施策項目】

3つの基本目標の達成に向けた施策項目を設定し、施策項目ごとに各種の事業を展開します。

【KPI(重要業績評価指標)】(※P2②参照)

各施策項目に対する評価・検証のためKPIを設定しています。

基本目標	施策項目
【基本目標1】 市民一人ひとりの幸せを大切にします	①地域で見守り支える福祉拠点づくり
	②健康で元気に生活できる環境づくり
	③出産・子育てへの支援強化
	④ひとり親家庭等への支援強化
	⑤地域の将来を担う人づくり
	⑥いじめや虐待の未然防止・早期発見・早期対応
	⑦教育環境の充実
【基本目標2】 函館の経済を支え強化します	①観光客等の増加をめざす取組
	②ITやロボットなど先端技術を活用した生産性の向上
	③食を支える安心・安全な農水産物の生産・供給支援のほか、食の魅力を高め、多くのひとを呼び込み販路拡大につなげる支援
	④誰もが生き生き働くことができる環境整備
【基本目標3】 快適で魅力あるまちづくりを進めます	①デザイン性の高い町並みの整備やにぎわい空間の創出
	②交通アクセスの向上
	③災害に強く安心・安全なまちへの体制強化
	④公共交通の充実
	⑤文化・スポーツの振興
	⑥環境にやさしいまちの推進
	⑦移住・定住を検討している方への魅力発信
	⑧行政事務の効率化と市民の利便性向上

第3章 本戦略におけるSDGsの考え方

本戦略は、SDGs(持続可能な開発目標)の視点を踏まえ各種施策を推進していきます。

第4章 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた本戦略の推進の考え方

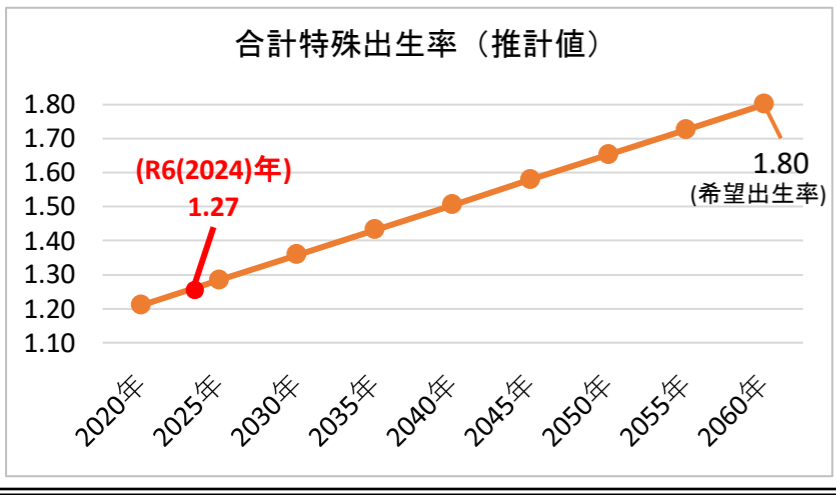
社会情勢の変化を捉えて柔軟に対応しながら、感染症の収束を見据え、本戦略の推進に取り組みます。

策定経過

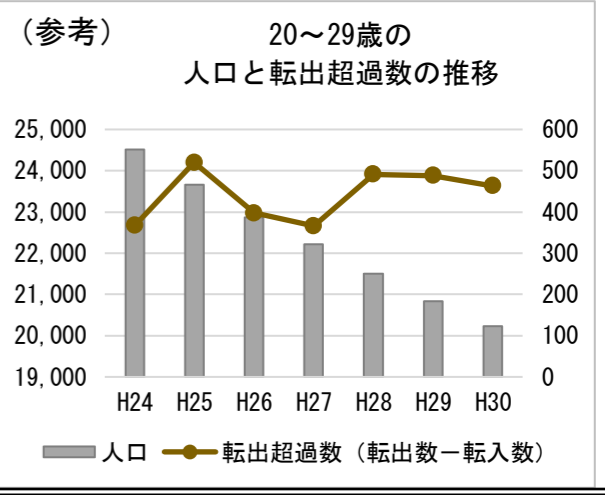
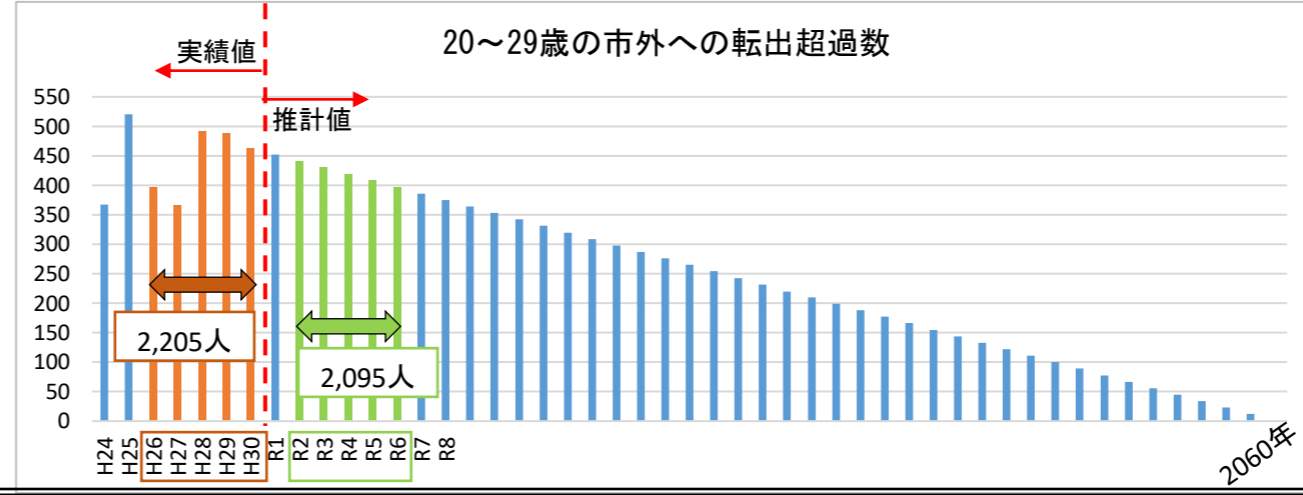
H31年4月	市民等アンケートの実施
R元年11月	R元年度第2回函館市まち・ひと・しごと創生推進会議(以下「まちひと会議」)で骨子案の検討
R2年2月	函館市人口ビジョン改訂、R元年度第3回まちひと会議で素案の検討、政策会議開催、パブリックコメント手続きの実施
R2年3月	パブリックコメント手続きの実施結果公表、第2期函館市活性化総合戦略成案化

① 数値目標の設定

指標	現状値	目標値
【数値目標1】 合計特殊出生率	1.23 (平成30(2018)年)	1.27 (令和6(2024)年)



指標	現状値	目標値
【数値目標2】 20～29歳の市外への転出超過数	累計2,205人 (平成26～30年(2014～2018年))	累計2,095人 (令和2～6年(2020～2024年))



② KPI (重要業績評価指標)

基本目標1 市民一人ひとりの幸せを大切にします

No.	指標	現状値	目標値	備考
1	地域包括支援センターの相談件数	13,327件 (平成30年度)	増加 (令和6年度)	保健福祉部
2	健康寿命 (日常生活動作が自立している期間の平均)	男77.3歳 女82.6歳 (平成28年度)	延伸 (令和6年度)	保健福祉部/北海道健康増進計画(参考数値)
3	各種がん検診受診率	胃がん 26.9% 肺がん 20.4% 大腸がん 26.3% 乳がん 36.0% 子宮がん 32.5% (平成28年度)	胃がん 40.0% 肺がん 40.0% 大腸がん 40.0% 乳がん 50.0% 子宮がん 50.0% (令和6年度)	保健福祉部/市民の健康意識・生活習慣アンケート
4	子育て環境や子育て支援についての満足度	22.7% (平成30年度)	増加 (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援事業計画
5	乳幼児健康診査受診率	4か月児 96.9% 1歳6か月児 96.2% 3歳児 97.4% (平成30年度)	4か月児 98.0% 1歳6か月児 98.0% 3歳児 98.0% (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援事業計画
6	母子世帯(祖父母同居を含む)の母親の就労状況(フルタイム勤務)	58.9% (平成30年度)	増加 (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援に関するニーズ調査
7	父子世帯(祖父母同居を含む)の父親の就労状況(フルタイム勤務)	86.9% (平成30年度)	増加 (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援に関するニーズ調査
8	今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合	小学6年生 19.2% 中学3年生 12.8% (平成30年度)	小・中学生ともに増加 (令和6年度)	教育委員会/文部科学省全国学力・学習状況調査
9	いじめはどんなことがあってもいけないことだと思う児童生徒の割合	小学6年生 90.5% 中学3年生 83.6% (平成30年度)	小・中学生ともに増加 (令和6年度)	教育委員会/文部科学省全国学力・学習状況調査
10	アフタースクール実施小学校の割合	43.5% (平成30年度)	50.0% (令和6年度)	子ども未来部/子ども・子育て支援事業計画
11	南茅部高等学校入学者数	14人 (令和2年度)	20人 (令和6年度)	教育委員会

基本目標2 函館の経済を支え強化します

No.	指標	現状値	目標値	備考
1	観光入込客数	526万人 (平成30年度)	550万人 (令和5年度)	観光部/観光基本計画
2	平均宿泊数	1.27泊 (平成30年度)	1.28泊 (令和5年度)	観光部/観光基本計画
3	外国人宿泊者数	55.1万人 (平成30年度)	増加 (令和5年度)	観光部/観光基本計画
4	IT・ロボット等導入支援事業採択数(累計)	3件 (平成30年度)	39件 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
5	函館市内での旅行費用(飲食費)	9,502円 (平成29年度)	5%増加 (令和6年度)	経済部/観光動向調査
6	海外販路開拓事業者数(累計)	20社 (平成30年度)	50社 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
7	企業立地件数(累計)	2件 (平成30年度)	8件 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
8	創業支援者件数(累計)	381件 (平成30年度)	1,800件 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
9	新規雇用者数(累計)	99人 (平成30年度)	410人 (令和2～6年度)	経済部/市の事業によるもの
10	課税対象所得	280.6万円 (平成30年度)	増加 (令和6年度)	経済部/総務省市町村税課税状況等の調

基本目標3 快適で魅力あるまちづくりを進めます

No.	指標	現状値	目標値	備考
1	西部地区居住者の減少率	10.6% (平成27～31年度)	縮小 (令和2～6年度)	都市建設部
2	クルーズ船の寄港数	27回 (平成30年度)	70回 (令和6年度)	港湾空港部
3	都市計画道路の整備率	76.5% (平成30年度)	80.9% (令和6年度)	総務部/強靱化計画
4	公共建築物の耐震化率	92.9% (平成30年度)	97%以上 (令和6年度)	都市建設部
5	路線バス利用者数の減少率	バス△3.3%<人口8.1% (平成30年度)	人口減少率以下 (令和6年度)	企画部/地域公共交通網形成計画
6	スポーツ合宿の件数	126件 (平成30年度)	増加 (令和6年度)	教育委員会
7	縄文文化交流センター入館者数(累計)	101,957人 (平成26～30年度)	85%増加 (令和2～6年度)	教育委員会/効果促進施策のあり方
8	一人一日あたりごみ排出量	1,155g (平成30年度)	1,093g以下 (令和6年度)	環境部/第3次環境基本計画
9	リサイクル率	15.1% (平成30年度)	20%以上 (令和6年度)	環境部/第3次環境基本計画
10	函館市IJUターン相談コーナーを通じて移住した件数(累計)	7件 (平成30年度)	35件 (令和2～6年度)	経済部
11	市・移住サポートセンターにおける移住相談件数	74件 (平成30年度)	増加 (令和6年度)	企画部

函館市人口ビジョン(令和元年度改訂版)および第2期函館市活性化総合戦略(令和5年度改訂版)  
 ↓HPはコチラから↓

検索 <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2020031000013/>

